

循環器内科に過去に入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

北海道大学大学院医学研究院循環病態内科学および大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名]

左室駆出率の保たれた心不全患者の教師なしクラスター分析に基づいた機械学習によるフェノタイピング：JASPER研究による外部検証

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 病院長 渥美 達也

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

北海道大学大学院 医学研究院 循環病態内科学 准教授 永井 利幸

[共同研究機関名・研究責任者名]

大阪大学大学院 医学系研究科 循環器内科学 教授 坂田 泰史

[既存情報の提供のみを行う機関(本邦における拡張期心不全の実態に関する多施設共同調査研究(JASPER研究)代表施設)]

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 客員部長 安斉 俊久

[研究の目的]

大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学が先行研究(PURSUIT-HFpEF研究)をもとに構築した左室収縮能が保たれた心不全患者を病態ごとに4つのグループに分類する機械学習モデルをJASPER研究に適用し、分類と予後に関して同様の結果が得られるか検討します。

[研究の方法]

対象となる患者さん

左室収縮能が保たれた心不全と診断され入院した20歳以上の患者さんで、2012年11月から2015年3月までの間にJASPER研究に登録されている施設で治療を受けた方。

【JASPER研究登録施設】

国立循環器病研究センター

北海道大学病院
鳥取大学病院
奈良県立医科大学病院
榊原記念病院
慶應義塾大学病院
福島県立医科大学病院
東京慈恵会医科大学病院
熊本大学病院
亀田メディカルセンター病院
兵庫医科大学病院
天理よろづ相談所病院
名古屋市立大学病院
杏林大学医学部付属病院
東邦大学医療センター大橋病院

利用する情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果所見(血液検査、心臓超音波検査等)、入院中に行われた治療(経口薬、静注薬)、入院期間、死亡に関する情報、退院後12か月、24か月後の予後情報など、「本邦における拡張期心不全の実態に関する多施設共同調査研究(JASPER研究)」で収集した情報を、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除したうえで国立循環器病研究センターから提供を受けます。

○送付方法

この研究は北海道大学大学院医学研究院循環病態内科学および大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学で実施します。上記の患者情報は匿名化された状態で、解析のために北海道大学から大阪大学にメール等で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2027年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[当院の研究責任者名・所属]

北海道大学大学院 医学研究院 循環病態内科学 准教授 永井利幸

[当院の連絡先・相談窓口]

2022年7月29日(第1.1版)

北海道大学大学院 医学研究院 循環病態内科学

担当医師：永井利幸

北海道札幌市北15条西7丁目

電話 011-706-6973 FAX 011-706-7874